

令和4年度 第2回学校評議員会 実施報告

日時：令和5年1月27日（金）12:10～

場所：雫石高等学校 会議室

辞令交付

授業見学 3校時（11:10～12:00）

出席者	評議員	藤 澤 崇	雫石中学校長
		櫻 田 七 海	NPO法人まちサガ雫石理事長
		小 林 周 平	雫石商工会青年部長
		藤 本 達 也	永昌寺住職 雫石保育園長（欠席）
		熊 谷 一 也	盛岡西消防署雫石分署長（欠席）
	雫石高校	佐々木 佳 史	校 長
		佐々木 文 彦	副校長
		舘ヶ沢 寛	事務長
		田 沼 貴 之	総務主任
		亀 山 純 史	教務主任
		猪 股 晃	進路指導主事
		佐 藤 秀 明	生徒指導主事
		中 村 修 子	保健主事

1 開会

2 校長挨拶

3 教育活動の概況説明

- ・教育活動の概況について
- ・学校評価について
- ・その他

4 ご意見・提言

- ・中高連携の様々な事業には、学びを得る良い機会となっている。自己の進路を見つめる活動の一助となっている。
- ・雫石高校が町との連携により、ボランティア等の様々な活動を行っている。町とかかわって連携していく雫石高校の特色を実感している。
- ・地域の中で生きる子どもたち、地域との連携がマッチして良い循環をもたらしている。今後とも継続していただきたい。
- ・学校評価においても、少人数を活かした教育活動が認められていると感じた。
- ・授業を参観した中で、普段の授業において生徒同士が教え合いながら学んでいる様子が見受けられ、大変興味深かった。
- ・特別活動としてけん玉を紹介する上で、雫石高校の生徒に協力していただき、大変感謝している。
- ・授業において、分からないところを相談し合い、相互にコミュニケーションを取っていて、声を出すことで理解度が8割から10割になると感じた。
- ・学校評価アンケートにおいて、生徒は素直に回答しているが、保護者は気を使って回答しているように感じた。学校からの情報発信の項目がやや低めだったのが気になった。
- ・県立高校のnoteの活用で、情報発信につなげていくと効果が上がると思う。
- ・重点目標の設定に対して、学校評価の結果が高いので、目標を高く設定してはいかがか。
- ・3年ぶりに関西方面へ行った修学旅行の様子を聞かせて頂きたい。
- ・町により、アーチェリー等の体験教室が開催されているが、将来クラブチーム化となるか動向を見守っていきたい。

校長より謝辞

6 閉会